令和6年度 第7回(10月)教育委員会定例会 会議録

日 時:令和6年10月21日(月) 15時00分~17時35分

場所:村民センター 小会議室

出席者:教育長 清水 閻成 教育長職務代理者 田中 博美

委 員 千 菊夫・増澤 智代・平野真也

事務局:教育次長 藤澤 勇

書 記:本間 裕子 以上7名

傍聴人:なし

1 開 会

2 教育長あいさつ

- ○中学校の若竹祭・教育課程研究協議会等、子どもたちのいい姿、輝く姿を観させていただいた。また、南箕輪小の PTA 作業に様子からは、PTA の方々が"みやましく"作業をする姿があり、ありがたいという思いと共に「流石」という念を覚えた。
- 〇平野教育委員は、本日からの定例教育委員会となります。よろしくお願いいたしま す。

3 付議事件

・特になし

4 報告・確認事項

- (1) 南部小学区の中学校への自転車通学アンケートについて <会議資料 1> 教育長
- 〇アンケートを取る方向で検討していくことで、現在自転車通学をしている中学校の保護者向けの資料を用意させていただきました。アンケートをどの範囲で取るか、内容等について参考になるかと思います。少しずつアンケートを固めていきたいと思います。

※資料について説明

- ・自転車通学の規定 ・自転車損害賠償保険 ・通学自転車許可規格
- ヘルメット・自転車用雨合羽

教育委員

○南部小の学区の子ども達が、自転車で通いたいといっているのか。

教育長

〇そのような声が少しあります。また、南部小の児童は今後の見通しとして、学年最大 50 人としています。仮に 50 人として中学生 3 学年 150 人の送迎を考えた時にス クールバス(以下 SB)の台数・運転手さんの人数等、現状より大きな予算を必要と する状況となることがあります。

教育委員

- ○大芝地区等の子どものことも考えなければ、ですね。自分は、中学生時代伊那中学校 に自転車通学をしていた。雨の日・雪の日も通っていた。諸事情を加味し、SB が予 算上出せないから自転車通学をという考えは、どうかと思う。
- 〇子ども達には、選択肢しとして"自転車通学"をどう考えるか、としたアンケートが望ましい。
- 〇親としては、SB があるから安心。

教育長

〇先ず、南部小学区の子ども達を対象としてアンケートを検討したい。

教育委員

- 〇保護者・本人双方の考えが反映するアンケートとしたい。また、家族で相談すること を大事にしたい。
- "スクールバスしかない"から選択肢として SB・自転車通学という考えでのアンケート。今日は、天気がいいので自転車で通うけど、明日は、雨なので SB に乗るということには、難しさがある。
- 〇現在 SB は何台。

教育次長

- 〇現在4台。11月~2月の間、北原の小中学生(今年は19名)の送迎が加わり、5台で行う予定。ドライバーさんは、現在5人で4台を回しているが、11月からは5人で5台を回すので、苦しさがある。
 - (2) 上一中学校(大韓民国)との覚書の締結について

<会議資料2>

教育長

〇以前お伝えしました、上一中学校から南箕輪中学校に依頼がありました「韓、日生徒 国際交流活性化のための業務協約意見伝達」について、中学校としての考えを預かり ました。学校の意向を大事にし、覚書を交わしたいと考えます。

教育委員

○こちらから韓国には行かないのでしょうか。

教育長

〇現時点では、予定はありません。昨年度・本年度、上一中学校の生徒・職員が来日し、 1日南箕輪中学校と交流してきています。

教育委員

○今後、こちらから韓国には行くことができる可能性はあるのでしょうか。

教育長

〇可能性はあります。他の村では、村として韓国と交流を行っており、中学生も韓国に 行っている状況がありますが、本村ではそこまで現時点では描いていない状況です。

教育委員

〇上一中学校以外に提携等しているところがあるか。

教育長

- 〇以前中国西安とはありましたが、今は、国内外南箕輪村・学校で提携を結んでいる自 治体・学校等はありません。
- 〇上一中学校とは無理のない国際交流が展開されればよいと考えます。中学校からの覚書(案)について、教育委員会では了解ということで、双方の覚書を共有していきたいと思います。
 - (3) 休日部活動の地域クラブ活動立ち上げについて

<会議資料3>

教育次長

※会議資料により説明

- ・青少年スポーツ・文化活動(小中学生クラブ)推進補助金(案) わくわくクラブへの委託額の想定 地域クラブ・小学生クラブへの補助額
- ○村からわくわくクラブへの委託金とし、保護者に補助していく。また額については案 段階であるとともに、3月議会を経ないと確定しない状況。
- 〇保護者が、わくわくに登録するとした場合を第3案で示す。

〇わくわくに登録しないクラブは補助を受けられないこととなります。

教育委員

〇保護者がわくわくの会員となった場合子どもの種目に特定されるか。保護者は保護者で独自の活動をしている場合がある等保護者会員に補助するに際し、複雑にならないか。

教育次長

〇わくわくへの登録の時に明確にしておく必要があります。

教育委員

- ○生徒は皆会員となるが、保護者が皆会員となることはないと思われる。保護者が会員となる場合、活動の見守り・指導者として保険を必要と保した会員に限られてくると思う。
- **〇わくわくはこの委託を受けると決まってはいない。**
- 〇保護者が入る入らないは、別に考えた方がよいのでは。保険をわくわくとは別に考え る選択もある。

教育長

- ○教育委員会としてこのような案でわくわくに示し、了解していただくことを予定している。
- 〇保護者会員を描いているのは「支える」スポーツということでの案。

教育委員

〇そこについては、今ここで急がなくてもとも思うが。部活の土日をどうしていくかの 段階。

そこに補助があるというように、シンプルに考えていっては。

教育長

- ○地域クラブの保護者がわくわくの会員になっていただける場合は補助対象として考えてもよいのではないかという考えで案を示しました。
 - (4) 小中学校の駐車場について(福祉教育常任委員会要望) <会議資料4>

教育長

○村議会福祉教育常任委員会より、南箕輪小学校・中学校の駐車場についての要望をいただきました。定例委員会でも話をしてきましたが本日資料を基に方向性を持ちたい

と思います。

教育次長

※会議資料にて説明

- 〇現中学校駐車場の北側の土地(未舗装)・こども館駐車場北側・南小南側・南小体育館東の土地を候補地として考えています。予算をあまり必要としないのが、村所有の現中学校駐車場の北側の土地(未舗装)。また、南小体育館東の土地は駐車スペースとして 5 台位の広さであり、現在小学校の児童が畑として使っている。また、出入りも私有地を通ると思われます。南小南側は進入路の確保に難しさがあります。
- ○南小・南中の職員の駐車場としての願いもあるが、学校行事・役場の駐車場としての 活用、児童生徒の送迎(特に雨の日)と併せて考えたい。

教育長

○こども館北側と南中駐車場北側を併行して考えていくことが望ましいのではないか。

教育委員

- ○役場と学校の利用を考えての駐車場として、こども館駐車場北側の土地が適切と思う。
- OJA の跡はどうか。安く貸してくれる可能性はないか。
- ○職員の駐車場としては、何台位必要。

教育長

〇南小で約20台不足であり、重ねて雨の日の児童生徒の送迎で村体・村公民館は大変 な状況。

教育委員

〇こども館北側は、駐車場として確保しておいてよいのでは。

教育長

〇こども館駐車場北側・南中駐車場北側・JA 跡地について検討を進める方向とし、具体的に動きます。

教育次長

※会議資料にて説明

- ・南小の小体育館(地下)を児童クラブで使用の方向
- 小学校中間教室(ゆりの木)を旧給食センターに移動し、教室を広いスペースとする
- 〇南小の小体育館(地下)を児童クラブとした場合、空調・机などをどうするかが課題。

旧給食センターに児童クラブ(1・2年)を移動した場合にスペース確保のために、 プレハブ的な遊戯室または空き教室が必要となる。学校として空き教室は厳しい状況 であり、遊戯室を建てるとなると大きな予算を必要とします。学校と相談し、お示し の案を考えています。

○セキュリティーを考えた時に、空き教室を使用した場合の難しさがあり、小体を活用 すると、そのことは解消できます。

教育長

○旧給食センターの西側が若干の台数の駐車場として使用可能。

教育委員

○小体の利用で、授業との兼ね合いは。

教育次長

- ○授業で使用し、夕方児童クラブで利用の方向。体育器具や児童クラブに必要な物品を どうするかの検討が必要。現在、高学年(3~6年)児童クラブが図工室・家庭科室 を利用している。そこに、1・2年生を合わせ、図工室・家庭科室・現中間教室(ゆ りの木)、小体・大体・校庭等をどう活用するか、となります。
- 〇小体は、18時からわくわくクラブのスクール・卓球が、平日週2日活動しています。 教育長
- 〇この方向で動いていることをご承知おきください。
 - (6) 児童・生徒数について

<会議資料5>

※会議資料にて報告 転出・転入なし

(7) 事故報告

※報告なし

(8) 教育委員から

- ○学校の授業を観させていただき、子どもたちが lpad の使用に慣れている・使い込んでいる様子がある。併せてフィッシングメール等の危険性もあり、小さい頃から教えていく必要があると思う。
- 〇中学校の文化祭・若竹祭の教室展示で読書感想文・意見文・批評文があり、生徒が選択している。とても良いと思う。
- ○今年の殿村八幡宮の例祭で、コロナ禍でできなかった子ども神輿が北殿区と南殿区で 出された。
 - PTA 役員・地域の方等大変と思うが、できてよかったと思う。奉納相撲は行われなかった。
- ○中学校・若竹祭の音楽会で審査員を置かず、1 曲ごとに生徒が感想などを記入していた。順位をつけることがなく、一人ひとりが音楽を楽しむ姿があった。
- ○今後 PC を小学校から高校までのように、自分の物としていくことが大事ではないかと思う。セキュリティーの関係等、保護者の関与もそのことにより今まで以上になされるのではないか。今の状況だと、存分に使えていないのでは。ネット社会の中、より馴染む必要がありはしないか。
- ○南部小の2年生の授業を観て、自分たちが考え創意工夫した様子観られるとともに、 1年生が「ぼくたちもやろう」と動き出す良い姿があった。教室のスペースの良さ。
- ○情報リテラシーに関する知識等、大人の方が遅れているのではないか。以前研修会に参加し、とても勉強になる機会があった。知らないから子どもに手を出せない・注意できない状況があるのではないか。小中学校の参観日等に行う研修の機会を大事にしたい。
- 〇先生方と話をして、"働き方改革が進んでいる"ということが聞かれない。日課の検討・変更等も行われる等様々な動きがあるが…。"教員は魅力ある仕事"と思うが。
 - (9) 10 月事業報告・11 月事業計画

<会議資料7>

教育次長

※会議資料にて報告・確認

(10) 11月・12月教育委員会定例会日程

11月25日(月) 15:00 村民センター小会議室

12月23日(月) 15:00 村民センター小会議室

(11) その他

5 その他

- (1) 令和6年度第67回長野県市町村教育委員会研修総会(諏訪大会)について 終了後 上伊那北部教育委員研修会: 辰野パークホテル
- (2) 教育委員研修について 令和6年11月14日(木) <会議資料8> 阿智村 満蒙開拓平和記念館~下條村 しもじょっ子
- (3) 久保上ノ平遺跡試掘調査結果
- (4) 上伊那社会教育関係者懇談会 11月22日

6 閉会

以上